

関連装置

薬剤濃度自動制御装置

# オルチェイサーⅣ

概要

冷却水系の薬剤濃度をリアルタイムでモニタリングし、薬剤濃度を自動制御します。

用途

工場 冷却塔    ビル 冷却塔    薬剤濃度を自動でコントロール

特長

水処理薬剤の濃度を自動制御

薬剤濃度を連続測定することで、常に濃度を目標値に自動制御します。

各種データのダウンロードが可能

オルチェイサーⅣは1時間ごとの各種データを保存しています。これをパソコンなどにダウンロードすることによって運転状況を把握、解析することが可能です。



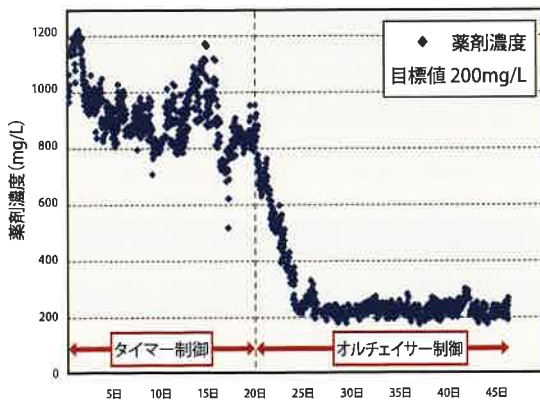
運転変化に対応して障害を防止

冷却塔の運転変化にもリアルタイムで対応するため、障害の発生を未然に防止できます。

薬剤コストの削減、環境負荷低減

薬品の過剰注入を防ぎ、コスト削減、環境負荷の低減につながります。

●タイマー制御とオルチェイサー制御の比較



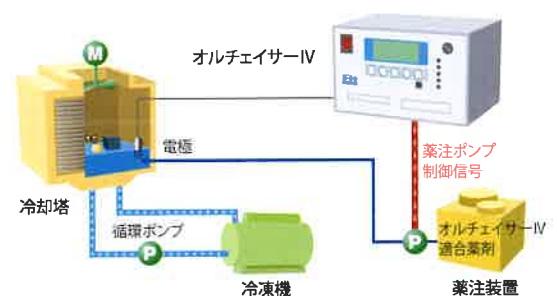
●冷却水処理における薬剤制御比較表(※)

	オルチェイサー制御	流量比例制御	タイマー制御
薬剤濃度安定性	◎	△	×
薬剤濃度リアルタイム測定	可能	不可能	不可能
薬剤注入量の調整	自動調整	分析後、手動調整	分析後、手動調整
水質変化の影響	影響されない	補給水水質に影響される	補給水水質に影響される

(※)電気伝導率により水質管理を行った場合を想定しています。

主な仕様	電源	AC85-220V・単相
	測定方式	イオン電極法(冷却塔ピット投込式)
	寸法	本体 W220×H120×D117mm ボックス W378×H324×D161mm
	測定範囲(薬剤濃度)	0~9999mg/L

オルチェイサーⅣシステム構成図



●詳細は個別の製品資料をご覧ください。